

読み書き障害の周知と教材制作を支援し、 子供の健やかな成長・発達を支える

■ 一般社団法人はなみずき特別支援教育研究所

2016年1月創業。創業者の赤ちゃんの母語習得について研究とネットワークを活かし、

小学校低学年時にみられ、お子様の発達具合が分からないまま見逃される

「読み書き障害」を持っている子どもに、早く気づいて、少しでも手を差し伸べたいと始めた研究所。



開発した教材「かるたす」



支援内容

創業から事業計画作成、団体立上げに関して継続してアドバイスを行なった。ターゲットに合わせたパンフレット作成、ひらがな読み書き練習セット「かるたす」の開発を後押しするとともに、知的財産総合支援センター埼玉と連携し商標登録申請も実施した。

支援成果

印刷会社の選定方法やコストダウンを提案し「かるたす」が完成した。自治体から依頼された研修を定期的で開催したことで、30セットを売り上げた。指導+教材、研修+教材のような販売パッケージの幅が広がり、

今後さらに教材の販売増加が見込まれている。

COコメント

完成した「かるたす」は、子どもだけでなく教育者にも理解いただき、教育委員会からも評価が高い。2020年・2021年からの新学習指導要領では特別な配慮が必要な子どもたちにも対応が求められるが、教育現場の体制は整っていない。そこで、このような民間事業者の力が重要となる。今後の展開も楽しみである。



読み書き障害を知っていただくために作成したパンフレット

一般社団法人
はなみずき特別支援教育研究所
代表者 福田 亜矢子
住 所 上尾市西宮下1-6-2
TEL 048-783-3125
HP <http://www.hanamizuki-ageo.org/>